

NUBIC知的財産情報開示

開示日： 2013年03月11日

各位

NUBIC知的財産情報の要約をお届けいたします。
尚、NUBICベンチャークラブ特別会員、一般会員にはすでにお知らせしています。

NUBIC管理番号:	2011000033	整理番号	11539	担当者	松岡 義人
表 題	RC構造物におけるネットワーク及び補修剤を用いた自己修復コンクリートの開発				
技術分野	土木・建築	化学・薬品			
適用製品	土木・建築RC構造部材・プレキャストRC部材・超スパンRC梁・RC橋梁				
目 的	現在、建設されている大半の構造物にコンクリートが用いられており、適切な配慮の下に工事がなされている。しかし、様々な要因からコンクリート構造物にはひび割れが発生してしまう。このひび割れが原因となり、性能低下や早期劣化を引き起こし、耐用年数を短いものにしてしまう。そこで、本発明では、RC構造物の耐久性向上を目的とした、ネットワーク及び補修剤を用いた自己修復コンクリートを開発し、ひび割れの自己修復性能に関して検討を行った。				
技術概要	本発明では、RC構造物におけるネットワーク及び補修剤を用いた自己修復コンクリートの開発を目的とし、ひび割れの自己修復性状に関して検討を行った。その結果、ネットワーク及び補修剤を用いた自己修復システムは、ひび割れに補修剤が充填されることで、ひび割れを自己修復させることが可能であることを明らかにした。また、耐久性向上の検討実験では、ひび割れが自己修復されることで、劣化要因の侵入を防ぎ、耐久性が向上する結果となった。そして、当自己修復システムをRC梁供試体に付与することで、梁供試体に発生するひび割れも修復が可能なが確認された。 これらの事から、ネットワーク及び補修剤を用いた自己修復システムは、耐久性の向上及びRC梁部材に発生するひび割れを修復することが可能である。				

技術移転等をご希望の場合は、下記事項をご記入の上、本用紙にてお申込みください。

(FAX, e-mail, 郵送いずれでも可。)

各担当コーディネーターからご連絡を差し上げます。

面談希望日時					
(ふりがな) 氏 名					
会社名					
所 属		役職			
電話番号		FAX番号			
E-mail					
連絡事項					



【申込み・問い合わせ先】

日本大学産官学連携知財センター(NUBIC)

〒102-8275 東京都千代田区九段南4-8-24 日本大学会館

TEL:03-5275-8139 FAX:03-5275-8328 E-mail:nubic@nihon-u.ac.jp